

<報道発表資料>
(府同時)

令和7年10月30日
きょうと生物多様性センター運営協議会
京都市環境政策局環境企画部環境保全創造課

生物多様性と文化のつながりを学ぶプログラム 「茶の湯」と生物多様性」の開催及び参加者募集

きょうと生物多様性センターでは、京都ならではの文化と自然のつながりから生物多様性を学ぶセミナーやワークショップを開催しています。

この度、有斐斎弘道館において、茶道のもてなしの心とその背景にある生物多様性を体感するプログラムを開催するにあたり参加者を募集します。

【開催概要】

- 日 時：令和7年12月6日（土） 10:00～12:00
- 会 場：有斐斎弘道館（京都市上京区上長者町通新町東入ル元土御門町 524-1）
- 定 員：30名（高校生以上） ※応募多数の場合は抽選となります。
- 参加費：2,000円（抹茶・お菓子付）
- 内 容：以下のとおり実施します。

（1）はじめに

「もてなす」ということ

講師：有斐斎弘道館 館長 濱崎 加奈子 氏

（2）茶庭におけるいきものを知る

「長寿でヘンテコ、けれどさりげない地衣類※のお話と観察」

講師：京都府レッドデータ改定検討委員会委員 山本 好和 氏

※地衣類とは、菌類の仲間で、菌類と藻類が共生関係を結んでできた複合体です。

（3）茶庭の手入れ

地衣類を観察しながら参加者の皆様に茶庭の落ち葉や雑草を取り除き、整え、もてなしの心を体験します。

（4）講話「茶道と生物多様性」

講師：有斐斎弘道館 館長 濱崎 加奈子 氏

● 申込み

令和7年10月31日～11月21日、申込フォームから申込み

(<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfee7n-GgWmmDud2CxX0PcEHci-sTtDlvm61w6cjGDilx02cQ/viewform>)

● 運営

主催：きょうと生物多様性センター、京都府、京都市

協賛：一般財団法人三洋化成社会貢献財団

<きょうと生物多様性センターの概要>

生物多様性に関する情報を正確かつ継続的に把握し、収集された知見を基に、生物多様性に係る理解促進や担い手育成、地域や企業の保全活動の支援等を行うとともに、保全に係る様々な主体の連携・協力関係を構築することを目的として、京都市と京都府との協働で設置し、運営しています。

<30by30目標達成に向けた取組について>

世界では依然として生物多様性の損失が続き、早期にそれを食い止め、むしろ増大させなければ、取り返しのつかない事態になることが危惧されています。こうした中、30by30等の達成に向けた機運の醸成と具体的な取組の促進を図るため、有志の企業・自治体・団体による「生物多様性のための30by30アライアンス」が発足。本市は令和5年7月に参加し、30by30目標の達成に向けて取組んでいます。



<お問合せ先>

本事業に関するお問合せ先

きょうと生物多様性センター

Eメール：contact@kyotobdc.jp

電話：075-744-1107
075-354-5275

報道機関からのお問合せ先

京都市環境政策局環境企画部環境保全創造課

電話：075-222-3951